

# 「日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会」

## ホームページバナー広告募集要項

会 期 2023年7月1日(土)

会 場 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター (NCGM)

大会長 日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会 大会長

狩野 繁之 (NCGM 研究所 熱帯医学・マラリア研究部 部長)

## ご挨拶

日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会 開催にあたって

日本国際保健医療学会は、2023年度から日本医学会の分科会に認められました。コロナ禍を抜け出した途端、明るい日差しに燦々と照らされた思いです。この祝福の中、第37回東日本地方会を、7月1日(土)に国立国際医療研究センター(東京都新宿区)で開催させていただきます。東日本地方会としては、4年ぶりのin personでの現地開催です。オンライン開催では、参加者同士の心の通い合いが十分に謀れないことが明らかになりました。今回の東日本地方会は、ウィズコロナであっても平常を取り戻そうとの決意での現地開催です。

テーマは、「どうする！誰一人取り残さない社会実現のために」です。コロナ禍で、取り残された人々のことを改めて考えさせられました。そして、これからも多くの人びとが取り残されるであろうことを危惧しています。特に、世界のマラリア対策を目の当たりにしてきた小職にとって、No one left aloneというフレーズは、この3年間ずっと重みを持った言説でした。

基調講演は、武見敬三参議院議員による「SDGsサミットに向けた日本の役割—今こそUHCの達成を！」です。広島でのG7サミット(5月19-21日)を終え、G7保健大臣会合(9月16日)、SDGs国連サミット(9月19-20日)を控えたタイミングで、UHCの達成を加速化させるための我が国のミッションについて、また本学会員としても果たすべき役割を提案いただけると考えています。

特別講演は、竹内修一神父・神学博士(上智大学神学部神学科教授)による「見失った羊を見つけに」というテーマでお話いただきます。キリストは、99匹の羊を置いて、1匹の羊を見つけに行く必要性を論じられました(ルカ 15:3-7)。放っておいたら死に向かう1つの命を何が何でも救う意味を、神学的に解説してもらおうと思っています。講演を通して、「No one left alone」に新たな価値を、私たちは見いだせるかもしれません。

そして、本地方会のメインイベントは、「闘魂ディベート「国際保健 vs 熱帯医学」道場破り対抗戦3番勝負」です。日本国際保健医療学会は、日本熱帯医学会と合同大会を3年ごとに開催しており、今年も4学会合同大会を11月に東京大学(本郷)で開催しますが、その前哨戦となりますでしょうか?日本熱帯医学会から本学会東日本地方会に道場破りを仕掛ける段取りです。特に大事なディベートとして、「jagh-s vs J-Trops(両学会学生会部会討論)」を企画しました。日本熱帯医学会の学生会部会J-Tropsは、私が同学会理事長を務めていた時に学生たちと立ち上げました。それからすでに5年以上が経ちますが、日々の勉強会や研修会の企画、毎年の学会でのセッション企画、夏合宿などのオフ会を通して、将来熱帯医学の道でどのように医学医療従事者として働くことができるかを真摯に考える団体となっています。今回、学生会部会としては先輩である日本国際保健医療学会学生会部会 jagh-s の学生さん達と、それぞれの悩みや希望を分かち合いながら、将来協働してどのようなキャリアを積んでいけるかを探るきっかけになることを期待しています。

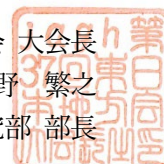
なお、jagh-s 会員など、リモート参加の希望も強いため、ほとんどのプログラムはZoomによる視聴を可能にしました。全国各地からのリモートでの参加も歓迎します。初夏の東京に、みなさまがPhysical(またはVirtual)に結集して、グローバルヘルスの向上を目指すアカデミア集団の再スタートを元気に計りたいと思っています。

みなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会 大会長

狩野 繁之

NCGM 研究所 熱帯医学・マラリア研究部 部長



## 1. 開催概要

- 名 称： 「日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会」
- 主 催： 一般社団法人 日本国際保健医療学会
- 大 会 長： 狩野 繁之  
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）研究所  
熱帯医学・マラリア研究部 部長
- テ ー マ： 「どうする！誰一人取り残さない社会実現のために」
- 会 期： 2023年7月1日（土）
- 会 場： NCGM（東京都新宿区）
- 開催の概要： 現地開催と Zoom のハイブリッド：基調講演、特別講演、討論会（3セッション）  
現地開催のみ：一般演題（ポスター討論）、協賛セッション
- 参加予定数： 200名程度

## 2. ホームページバナー広告掲載 概要

### 1. ホームページバナー広告 募集要項

- (1) 掲載媒体 「日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会」 ホームページ
- (2) 掲載サイズ (予定) 横 400 ピクセル×縦 200 ピクセル  
入稿形式：GIF, JPEG (サイズ 横 4：縦 2)
- (3) バナー掲載料・募集数 大 100,000 円 2 社  
小 50,000 円 4 社 (サイズ 大の 1/2)
- (4) バナー掲載料総額 400,000 円
- (5) 掲載期間 入稿時～2023 年 7 月末頃まで
- (6) View 数の目安 学会会員数 (日本国際保健医療学会、日本熱帯医学会、日本渡航医学会、国際臨床医学会のグローバルヘルス関連 4 学会に周知) 及び参加者想定 200 名の会期 1 日間前後 3 ヶ月で、合計約 2 万アクセスがある効果的な広報が見込めます。

### 2. バナーデータ

バナーデータは、貴社で作成の上、リンク先のホームページ URL と共に運営事務局へ E-mail (jagh-east37@pco-prime.com) 宛てにご送付ください。  
送付いただきましたデータは、入稿時以降随時 HP に掲載させていただきます。  
データ送信締め切り：2023 年 6 月 23 日 (金)

※PDF データでご提出の場合、解像度により他社より荒くなる可能性がございます。できる限り元データ(イラストレータ等)でのご提出をお願いいたします。

#### ※掲載場所の決定

掲載場所の最終決定は、大会長にご一任ください。  
枠数に限りがあるためご希望に添えない場合がございますが、予めご了承ください。

#### イメージ図



## ○申込み方法

別紙「ホームページバナー広告掲載 申込書」に必要事項をご記入の上、2023年6月23日(金)までに、FAX または、メールにてご回答ください。  
申込書受領後、請求書を送付いたします。

## ○お支払い方法

運営事務局より請求書を送付させていただきます。期日までに指定口座にお振込みください。

<お振込み先>

三井住友銀行 渋谷支店 (店番号：654)

口座番号 普通 8803214

口座名義 株式会社プライムインターナショナル 会議事務局

(カブシキガイシャプライムインターナショナルカイギジムキョク)

## ○キャンセル料について

バナー広告掲載以降のキャンセルについては、一切お受けできません。キャンセルの場合は100%のキャンセル料が発生いたします。ご了承ください。

## ○今後のスケジュール

■ホームページバナー広告募集のご案内	2023年4月初旬
■広告掲載データの送付締め切り	2023年6月23日(金)
■ホームページバナーデータ送付締め切り	2023年6月23日(金)

## ○透明性ガイドライン

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」他、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

【「日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会」運営事務局】

〒141-0022 東京都品川区東五反田4-7-27-2F (株)プライムインターナショナル内

担当：衣川

Tel: 03-6277-0117 Fax: 03-6277-0118

E-mail: jagh-east37@pco-prime.com

E-mail: jagh-east37@pco-prime.com

Fax: 03-6277-0118

日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会 運営事務局

担当: 衣川 宛

申込期限: 2023年6月23日(金)

申込日 年 月 日

日本国際保健医療学会 第37回東日本地方会  
「バナー広告掲載 申込書」

御社名	略称とせず、正式名称をご記入ください。「・」や半角スペースなどご注意ください。		
御住所	〒		
責任者	役職	氏名	
ご担当者	氏名		
	部署		
	Tel	Fax:	
	E-mail		

※住所欄は、実務ご担当者のご住所をご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報の内容は、大会のご連絡以外には使用いたしません。

下記にご希望のバナー規格に○等をご記載ください。

	金額	HP バナー規格	大会のご招待
	100,000 円	大	2 名
	50,000 円	小	1 名

-その他(連絡事項、ご要望等)